

いつもお世話になります。享年 56 歳で人生の幕を閉じた米アップルのスティーブ・ジョブズ氏。類い稀なる足跡を残した中で数多くの名言も生まれました。「あなたの時間は限られている。だから他人の人生を生きたりして無駄に過ごしてはいけない」。自分の本来あるべき姿を見つめ直しながら、良いお年をお迎えください。

### 痛快! えだまめ君

画: ほりひろみ



### 知っとこ! 「税務のマメ知識」

#### 【「脂肪税」でバターが約 25 円も値上がり】

デンマークではここ数年、経済協力開発機構 (OECD) 加盟国の平均寿命 78 歳を下回っています。そこで政府は 10 月から「飽和脂肪酸」が一定以上含まれる食品に課税する「脂肪税」を導入しました。飽和脂肪酸はバターなどの動物性脂肪に多く含まれ、摂りすぎると悪玉コレステロールが増加し、ガンや心臓疾患を引き起こす原因になるといわれています。そのため課税することで、これらの消費を減らして国民の健康を改善し平均寿命を伸ばしたいという考えのようです。課税の対象となるのは、2.3%以上の飽和脂肪酸を含むバター、チーズ、肉、加工食品などで、飽和脂肪酸 1 キロあたり 16 クローネの税金がかかります。



1 クローネを約 14 円弱で計算すると日本円で約 220 円になります。ハンバーガーでは 1 個約 10 円、バターでは約 25 円の値上がりになります。今回の課税により約 300 億円の税収が見込まれ、バターの消費量は約 15% 減少すると試算されています。

このような国民が納得しやすい「健康増進」という目的での増税は他にもあり、スナック菓子や清涼飲料水など塩分や糖分の高い特定の食品に対して課税をしている国もあります。日本においては度々たばこの増税論議がされますが、今後は脂肪税のような新たな課税制度が出てくるかもしれないですね。

### 今月のあなたの運勢

鑑定: 妙慎

A型	B型	O型	AB型
段取りの良し悪しが吉凶を分ける運勢のようです。二度手間にならぬよう準備を念入りに進めると更に吉です!	小さなトラブルが発生しそうな暗示。困ったときは一人で悩まず、素直な気持ちで目上の意見に従いましょう。	抱えていた問題が解決に向かいやすい運勢です。また、物事を整理するにも良い時。不要品を処分して一新を!	予想外の出費がありそうです。予算は大目に見積もっておきましょう。衝動買いは金運を低下させる元ですよ。

## 社員のひとこと日記



気が付けば今年もうすぐ終わり！！やらなければならないことが増えてくる時期です。社会人になって3年になりますがほんと1年が早い！！昔と何が違うんでしょうね。

さて話は変わりますが、みなさん風邪などはひいてないでしょうか？？昨季と同様の傾向をたどれば年明け以降にインフルエンザ(H1N1型)が流行する可能性があるそうです。その他にも、今秋にはマイコプラズマ肺炎やRSウイルス感染症などの患者が増えてきているみたいです。

マイコプラズマ肺炎は感染者の大半が14歳以下で乾いたせきや発熱、頭痛などの症状のほか、重篤になると脳炎などを引き起こす場合があります。潜伏期間は2～3週間だそうです。

RSウイルス感染症は鼻水やせき、のどの炎症などで治まりますが、乳幼児では重篤な肺炎や細気管支炎を引き起こす場合もあります。免疫ができにくいため、流行時に何度も感染する可能性もあります。

どちらも小さい子供がかかりやすい病気ですが症状が風邪と似ているので注意が必要です！！これから年末・年明けと忙しい時期が続きますが、うがいや手洗いを心がけて見えない敵に対抗していきたいと思います。みなさんも体調にはお気をつけて。

高谷 徹



## 365日が楽しくてたまらない！「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント：【「こだわり」に「傲慢」が潜みはじめていませんか？】

子どもの頃、「台風一過」を「台風一家」だと思い込み「世の中には台風のようなハチャメチャな家族がいるものだ」と信じて疑わなかったという笑話を友人から聞いたことがあります。また、美しい人は光り輝くものだから、「美人薄幸」を「美人発光」と勘違いしていた人もいました。



人には、何かと自分の知っていることに当てはめようとする傾向がありますが、これは「自分の経験こそ正しい」という勘違いなのかもしれません。

「自分にこだわる人ほどファンがつかない」。これは、ある有名芸能人の言葉です。「こだわり」という言葉の中には「信念」を感じさせる一方で、「傲慢」や「頑固」という意味合いが潜んでいる場合もあります。

口では「変わりたい」「成長したい」と言いながらも、実は自分の考えや経験にしがみついていることが多々あります。だからこそ「自分」にこだわってしまうのではないのでしょうか。

「自分」にこだわる人は、自分が変わらずに人や周囲を変えようとする頑固者なのかもしれません。「こだわり」という響きのいい言葉をまとっても、その傲慢さは人に見抜かれてしまいます。傲慢な商売で成功したという話は聞いたことがありません。

一時は稼いだとしても、つかの間のあぶく銭で終わってしまいます。商売が上手くいっている人は「信念」こそ大事にしても、下手なこだわり方はしません。まず、人を大事にして変化を恐れずに自分を高めようとします。「どこまで自分を変えていけるか」、それは商売におけるひとつのチャレンジだからです。長年やってきた商売の経験は、自分だけのデータベースとして大いに活用すべきです。



しかし、それだけが正しいわけではありません。自分にこだわるあまり、顧客という大切なファンを逃したくはありませんね。一年の締めくくりとして、作家で精神科医だった斎藤茂太さんの言葉を胸に刻んでおきたいと思います。「“自分のない人”ほど、自分を主張する」「他人に花をもたせよう。自分に花の香り残る」